

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和3年度事業点検・評価調書

5-III-1

5-III-1

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり	取組項目	体験型プログラムの整備
節	Ⅲ. 佐渡金銀山・関連地域資源を活用した島内及び全県的な魅力の発信		
事業(施策)名	1 「佐渡金銀山」体験型観光プログラム整備事業	事業主体	佐渡市観光振興課
事業実施期間	H28～R4	関連団体	佐渡市世界遺産推進課、佐渡市社会教育課、佐渡観光交流機構、(株)ゴールデン佐渡、佐渡汽船(株)
【事業目的】			<ul style="list-style-type: none"> ○ 体験型プログラムの整備により、佐渡金銀山の理解促進と滞在時間の増加及び佐渡観光全体の更なる魅力向上を図る。
事業概要	【事業内容】		
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 関係機関が連携を図りながら、効果的な体験型プログラムの整備を図り、その発信に努める。 		
【本計画終了時点のゴール】			<ul style="list-style-type: none"> ○ 体験型プログラムの整備によって、滞在時間、観光消費額、リピート率が向上している。
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ○アースセレブレーションに体験を組み合わせることで、来訪者が体験メニューを選択しやすい環境を整えた。 ○JR・佐渡汽船と連携して体験パッケージを造成した。 ○北沢浮遊選鉱場で、ライトアップ及びプロジェクションマッピングを実施した。 ○(株)ゴールデン佐渡と、佐渡観光交流機構相川案内所が連携して、北沢ガイドツアーを造成した。 		
事業計画と実績	【R3年度計画】		
	<ul style="list-style-type: none"> ● 佐渡体験パックの販売により、利用者の利便性向上と共に島内での体験利用を促進する。 ● 観光ガイドの利用促進のため、公式サイト「さど観光ナビ」内で申し込みできる仕組みを整備する。 		
【R3年度実績】			<ul style="list-style-type: none"> ● 佐渡金山等をテーマにした体験パックを造成・販売した。
課題・今後の取組	【課題】		
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 体験パックの予約処理が半アナログのため宿予約、船の乗船時の券購入がスムーズに行われておらず、利用時の煩わしさがネックとなっている。 		
【今後の取組】			<ul style="list-style-type: none"> ■ コロナ禍での販売を見据えた商品造成、プロモーションを実施する。
事業評価	【ゴールに対するR3末の達成度】 ◇ ◇新型コロナウイルス感染拡大の影響により実績が伸びなかつたが、概ね計画どおりに事業実施できた。 [A · B · C]		

A: 予定を上回る進捗
B: 概ね予定どおり
C: 遅れている。